

ファッションの インクルーシブデザイン シンポジウム

会場+ウェブ

2024年11月9日(土) 13:05-16:45

インクルーシブデザインとは、年齢、性別、障害の有無、文化的背景などに拘らず、あらゆる人が利用できるデザインを目指す手法です。ファッションにおいては、誰もが快適に着用できる服を一緒に考えることです。このシンポジウムでは、ファッションにおけるインクルーシブデザインの現状と課題について議論し、解決策を模索します。専門家や研究者だけでなく、一般の方々にも広く参加いただき、多様な視点から意見を交換することで、より包括的なファッションの未来を共に考えます。



会場 来場・ウェブの同時開催

【会場】日本橋プラザビル 9F ビジョンセンター東京八重洲 904 室

東京都中央区日本橋 2-3-4

●JR 各線

「東京駅 八重洲北口」徒歩 4 分

(八重洲地下街 16 番出口 徒歩 2 分)

●東京メトロ 銀座線・東西線、都営地下鉄

「日本橋駅 (B3 出口)」徒歩 1 分

【ウェブ】Zoom ミーティング

参加費

無料：参加をご希望の方は事前登録をお願いいたします。どなたでもご参加いただけます。

申込方法

下記フォームより登録をお申込み下さい。

お申し込みが完了しますと、受付メールが自動送信されます。

申込フォーム <https://forms.gle/z991bkV4YKVVHXT8A7>



申込フォーム QR コード

申込切・定員

申込切：10/28(月)

定員：会場参加(先着 30 名)/ オンライン(先着 200 名)

◆お問合せ先：✉ inclusive_fashion@googlegroups.com

【主催】ファッションのインクルーシブデザイン実行委員会

「障害等による機能低下、体型変化等に配慮した衣服の開発と普及のための基盤整備」研究班



プロジェクトの始まり

国リハコレクション(2011年から実施)の活動を継続するため、金城学院ファッション工房(2009年4月から実施)や他の関連団体と協働し、「障害等による機能低下や体型変化に配慮した衣服の開発と普及」をテーマに公益財団法人カシオ科学振興財団に助成を申請し、助成(2024年1月~12月)を受け実施することが決定しました。今回のシンポジウムが第1回目の公開イベントとして開催されます。企画メンバーは医療従事者や衣服関連の教育者、特別支援教育や医療専門職の教育者、障害者支援に関する研究者などからなり、高齢者や障害者と接触する機会のある専門家で構成されています。

シンポジウムの趣旨

障害に配慮したおしゃれな衣服が手に入りにくい現状があり、多くの方が改善を目指し活動していますが、十分に広まっていない懸念があります。そこで、情報共有を促進し、衣服をより入手しやすくするために「みんなで一緒に考える」をキャッチフレーズとしてシンポジウムを開催することとしました。

情報共有・提供のためのウェブサイト作成中

基盤整備のひとつとしてウェブサイトの作成中です。情報収集中で、まだ完成していません。多くの意見を参考にしながら改善を続けたいと思っており、ご協力や支援をお願いしています。

プログラム

開会 13:05-13:10	司会 徳永千尋 日本医療科学大学 / 名誉教授 一般社団法人リハビリテーション教育評価機構
	開会挨拶 平林由果 金城学院大学 / 教授 公益財団法人カシオ科学振興財団 研究代表者
第1部 …… 13:10-14:20	ファッションを通じたインクルーシブ社会の実現のために~新しい価値創出の可能性を探る~ 本シンポジウムの開催趣旨・ウェブ紹介と作成協力をお願い 小野栄一 国立障害者リハビリテーションセンター / 研究所顧問 【当事者・家族の立場から 困ったこと、工夫したこと、解決してほしい課題など】 視覚障害者の服装選び 山岸加奈子氏 トロンボーンソリスト 一般社団法人日本ケアメイク協会 / 理事長 多発性内軟骨腫症の紹介 富田公美氏 【企業の立場から 何故始めたか、どんな課題があるかなど】 事例紹介を通じて 中澤幸子氏 株式会社 SACHI / 代表取締役 【研究者の立場から 何故始めたか、どんな課題があるかなど】 雙田珠己氏 元熊本大学教授
	—休憩—
第2部 …… 14:30-16:10	誰でもおしゃれを〈取組の例〉 【公益法人・大学の取組】 共用品とおしゃれについて 星川安之氏 公益財団法人 共用品推進機構 / 専務理事 美容福祉と美齢学 大野淑子氏 山野美容芸術短期大学 / 客員教授 【人材育成の取組】 身体障害者のファッション教育の取組み 鈴木 綾氏 NPO 法人エスプリローブ / 代表理事 【企業の取組】 服のお直しサービス「キヤスク」の紹介 前田哲平氏 株式会社コワードローブ / 代表取締役 インクルーシブファッション「SOLIT!」の紹介 田中美咲氏 社会活動家・ソーシャルデザイナー 感覚過敏の課題解決アパレルブランドの事例紹介 加藤路瑛氏 感覚過敏研究所 / 所長
	—休憩—
第3部 …… 16:20-16:45	情報交換会 閉会挨拶

謝辞：本シンポジウムはカシオ科学振興財団研究協賛事業の助成（障害等による機能低下、体型変化等に配慮した衣服の開発と普及のための基盤整備：研究代表者：平林由果 金城学院大学）により実施します。